

# 施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 **29**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	VI うるおい安全都市
施策名	① 適正な土地利用の推進

所管部局	所管部局長の氏名
建設部	川戸 孝和

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
なし				

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	現況の市街地形成の状況や地域の人口の動向などとの整合がとれていないため	市全体として地域バランスがとれた適正な土地利用の規制・誘導を図り、適切に開発をコントロールしていくことにより	快適な市民生活を確保する。	1 都市計画の推進 4 保全と開発の調和
2	市民の憩いやスポーツ活動など、日常的な公園ニーズに対応するため、	市が保有する5か所の都市公園について、指定管理者を中心に管理を充実させるとともに、新たなイベント等を企画運営することで	休息、散策、遊戯、運動などの屋外レクリエーションの場を確保する。	1 都市計画の推進

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		直近年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
	適切な市街地の形成を図ります	街路の整備率	28.5%	H15	34.8%	H20	34.8%	H24	40.0%	H26
		都市公園の供用面積	16.4ha	H15	23.6ha	H20	22.4ha	H24	30.1ha	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時	直近年度実績値 (現状)		目標
					年度	年度	
	なし						

4 構成事務事業・評価結果一覧

**DO**

**CHECK**

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要							施策評価結果			
			H24決算額	H25予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性	数値	説明	施策目的	施策貢献度
1 都市計画の推進	1 都市計画総務一般経費	都市計画・建築住宅課	2,888	547(501)	市規定	府・一部	含む	内部管理	-	-	-	-	1	A	現状維持
	都市計画業務の推進及び都市計画審議会(1回開催)の運営経費														
	2 都市計画総務一般経費【明許繰越】	都市計画・建築住宅課	-	1,000	平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業										
3 指定管理施設運営事業	3 指定管理施設運営事業	都市計画・建築住宅課	46,325	50,766(50,766)	義務	単費	○	-	-	-	-	2	A	現状維持	
	指定管理による都市公園の維持管理(峰山途中ヶ丘公園、峰山総合公園、八丁浜シーサイドパーク)														
2 農業振興地域の適正な土地利用の推進	他施策(農業の振興)内の施策方針1番(担い手対策の推進)と3番(中山間地の保全対策の推進)、4番(国定開発農地における営農の振興)、9番(足腰の強い農業・農村の基盤づくり)、11番(地域資源の利活用)を構成する事業により実施														
3 森林の保全	他施策(林業の振興)内の施策方針1番(森林整備の推進)と2番(森林環境の保全)を構成する事業により実施														
4 保全と開発の調和	1 地籍調査事業	都市計画・建築住宅課	101	135(135)	国規定	単費	○	内部管理	-	-	-	-	1	B	拡大
	近年地籍調査事業を開始・再開した自治体を視察し、実施体制・先行事例の調査														
		計	46,426	51,901(50,901)											

5. 歳出抑制の考え方について

**ACT**

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成26~28年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	指定管理施設運営事業において、運営方法や運営内容の見直し・精査を検討する。	50千円	

予算科目	08土木費	04都市計画費	01都市計画総務費	50都市計画総務一般経費
細事業名	01 都市計画総務一般経費			決算書 P.270
総合計画	基本方針	VI うるおい安全都市	計画項目	① 適正な土地利用の推進
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
2,888千円		4,006千円	1,118千円	72.0 % 1,068千円
目的	都市計画業務の推進及び都市計画審議会の運営に必要な事務経費を支出する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	都市計画業務（事業）を推進する上で必要な事務経費を支出した。			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都市計画審議会報酬 60千円 第8回都市計画審議会 委員報酬4千円×15人×1回</li> <li>○旅費（費用弁償、普通旅費、特別旅費） 209千円</li> <li>○需用費（消耗品費、燃料費） 10千円</li> <li>○事務補助業務人材派遣委託料 348千円 「陸前高田市復幸応援センター」派遣職員代替事務補助</li> <li>○新都市計画区域指定道路調査業務委託料 2,090千円</li> <li>○都市計画関連団体会費負担金（4件） 67千円 近畿地方都市美協議会、（社）日本公園緑地協会 京都府都市計画協会、全国街路事業促進協議会</li> <li>○研修受講負担金 104千円 都市計画研修等</li> </ul>			
	参 考		繰越明許費を除いた最終予算額	3,006千円
			実質的な予算執行率	96.0 %
	■平成25年度への繰越事業			1,000千円
	新都市計画区域指定道路調査業務		平成25年8月完成予定	
主な財源	府補	土地利用規制対策補助金	51千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都市計画業務について概ね適正に実施することができた。</li> <li>○都市計画区域や都市計画道路の見直しを行う必要があることから、職員の知識と技能の向上を図る必要がある。</li> </ul>			
事業所管課	建設部／都市計画・建築住宅課			

予算科目	08土木費	04都市計画費	03公園費	03公園等指定管理運営事業										
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書	P.272									
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	① 適正な土地利用の推進										
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額									
46,325千円		46,337千円	12千円	99.9%	46,853千円									
目的	都市公園の峰山途中ヶ丘公園、峰山総合公園及び八丁浜シーサイドパークを適正に維持管理し、市民が快適、安心及び安全に利用できるようにする。													
主要な事務・事業及び成果の概要	指定管理施設の管理費を支出した。													
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○役務費（手数料、保険料） 229千円</li> <li>○委託料 44,315千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>峰山途中ヶ丘公園・峰山総合公園指定管理委託料 29,400千円</li> <li>八丁浜シーサイドパーク指定管理委託料 14,900千円</li> <li>雑木伐採委託料（八丁浜シーサイドパーク） 15千円</li> </ul> </li> <li>○峰山途中ヶ丘公園・峰山総合公園用地賃借料 202千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>用地借上面積：1,995㎡</li> </ul> </li> <li>○工事請負費 1,004千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>峰山総合公園サブグラウンド照明柱防護マット取替工事 326千円</li> <li>峰山総合公園管理棟床改修工事 678千円</li> </ul> </li> <li>○備品購入費 575千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>テント3張、硬式テニスネット3張、折畳みテーブル15台</li> </ul> </li> </ul>													
主な財源	(参考) 峰山都市公園利用状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用者数</th> <th>利用料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山途中ヶ丘公園</td> <td>76,203人</td> <td>638千円</td> </tr> <tr> <td>峰山総合公園</td> <td>79,160人</td> <td>2,021千円</td> </tr> </tbody> </table>					施設名	利用者数	利用料金	峰山途中ヶ丘公園	76,203人	638千円	峰山総合公園	79,160人	2,021千円
	施設名	利用者数	利用料金											
峰山途中ヶ丘公園	76,203人	638千円												
峰山総合公園	79,160人	2,021千円												
八丁浜シーサイドパーク利用状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tbody> <tr> <td>利用人数</td> <td>23,495人</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>348千円</td> </tr> </tbody> </table>					利用人数	23,495人	使用料	348千円						
利用人数	23,495人													
使用料	348千円													
駐車場利用状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tbody> <tr> <td>利用台数</td> <td>6,545台</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>3,272千円</td> </tr> </tbody> </table>					利用台数	6,545台	使用料	3,272千円						
利用台数	6,545台													
使用料	3,272千円													
使用料	都市公園占用料				12千円									
使用料	公有財産使用料				32千円									
評価・課題等	○都市公園の維持管理を適正に実施することができた。 ○峰山途中ヶ丘公園及び峰山総合公園の備品について、経年劣化が目立ってきており、計画的な更新が必要である。													
事業所管課	建設部／都市計画・建築住宅課													

予算科目	08土木費	01土木管理費	01土木総務費	03地籍調査事業		
細事業名	01 地籍調査事業				決算書	P.260
総合計画	基本方針	VI うるおい安全都市		計画項目	① 適正な土地利用の推進	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
101千円		102千円	1千円	99.0%	205千円	
目的	地籍調査事業により、土地の境界や地積を明らかにし、公共事業の用地取得の円滑化や土地の有効活用の促進を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地籍調査の事業実施の準備として、近年事業を開始・再開した自治体等を視察し、実施体制・事業事例の調査を行った。</p> <p>○旅費 <span style="float:right">84千円</span>  近畿ブロック地籍調査事業講習会、京都府測量担当者会議、  制度運用実務者研修会、地籍調査先進地視察</p> <p>○消耗品費（地籍調査関係図書） <span style="float:right">17千円</span></p>					
主な財源						
評価・課題等	○先行事例、関連事業の調査を実施することにより、実施体制の検討を行うことができた。 ○目標としている平成26年度からの事業着手に向け、専門的知識を深めるなどの準備を進めていく必要がある。					
事業所管課	建設部／都市計画・建築住宅課					